



令和7年度 学校だより

天王丘



令和7年9月30日(火)

第13号

観音寺市立柞田小学校

発行

長
子
配
付

くにたん・くにぼんのお誕生会

～笑顔あふれるひととき～

9月26日(金)の昼休み、柞田小学校のキャラクター「くにたん」と「くにぼん」のお誕生会が児童会主催で開かれました。

2人は、運動場の大きなクスノキに住む妖精で、子どもたちをいつも温かく見守り、応援してくれる存在です。誕生日は令和5年9月20日。当時の6年生が考えてくれました。今年で3才を迎えた2人の誕生会は、「いろいろ箱」に寄せられた低学年児童の声をもとに、児童会が実現しました。

当日は、児童会役員がキャラクターに扮し、クイズやゲームを交えて会場を盛り上げました。特に「くにたん・くにぼん〇×クイズ」では、会場いっぱいに歓声と笑顔が広がり、学年を超えて子どもたちがひとつになりました。

日々の学校生活には、勉強や行事、時に大変なことや苦しいこともあります。しかし、ほんのひとときでも、みんなが心から笑顔で過ごす時間は、何ものにも代えがたい宝物です。今回のお誕生会は、子どもたちが自分たちで企画し、全校生で祝うことで、「楽しさの共有」と「心のつながり」を深める素晴らしい機会となりました。

このような時間を大切にし、これからも子どもたちが安心してのびのびと成長できる環境を共に築いていきたいと願います。10月にはハロウィンイベントも控えています。子どもも大人も、笑顔でつながれる時間を大切にしていきたいと思います



一人ひとりのがんばりを大切に

本校では、今年度から自主勉強ノートの取組について、新しい工夫をしています。ノートを1冊やり終えた子は、校長室に来て校長と対話することになっています。その場で、一人ひとりの努力をしっかりと認め、次のがんばりへとつながるように言葉をかけることを大切にしています。

また、「がんばり」は勉強だけではありません。お手伝い、習い事、地域での活動など、子どもたちが力を尽くしていることを同じように応援したいと考えています。その思いを子どもたちに伝えると、「家の稲刈りを手伝って家族にほめられた」と笑顔で報告に来てくれた児童もいました。子どもたちがそれぞれの場で努力し、認められた喜びを分かち合えることは、本当に素晴らしいことだと思います。

自主勉強は、がんばりの一つの形です。しかし、それだけでなく、生活の中で輝く姿や、家庭や地域で力を発揮する姿も同じように大切にしたいと願っています。子どもたちが「自分のがんばりを聞いてもらえた」「認めてもらえた」と感じられることが、次への意欲につながります。

これからも、学校全体で子どもたち一人ひとりに寄り添い、そのがんばりを応援していきます。子どもたちの小さな努力が大きな自信につながり、その積み重ねが未来をつくる力になることを願っています。

